

所 属	教育委員会 特別支援教育課	教育委員会 教職員課
担当(係)名	特別支援教育担当 内線 3553	小中・高校担当 内線 3526・3529

## 特別支援教育の充実

### 1 背景・目的

- 平成18年3月に策定した「子どもかがやきプラン」に基づき、幼稚園、小中学校、高等学校、特別支援学校において、発達障害を含めた障害のあるすべての幼児・児童生徒に対して、一人一人の可能性を引き出し、将来の社会自立を目指すための適切な教育を行う。

### 2 事業内容

障害のある児童生徒に対し、支援の必要度に応じて適切な教育の場と内容を保障

小学校・中学校	通常学級	適応支援非常勤講師による指導	<b>拡</b> 障害がある児童生徒が在籍する通常学級に対し配置し、チーム・ティーチングにより指導 <span style="float: right;">38人 47人</span>
	通級による指導	・通常学級に在籍し、週1～8時間程度専門教室において指導 <b>拡</b> L D、A D H D等 開設数 6教室 10教室 難聴、言語、情緒 開設数 50教室 50教室	
	特別支援学級	<b>拡</b> 軽度の障害の児童生徒を対象に自立と社会参加に向け、障害の状態等に応じた指導を実施 <span style="float: right;">707学級 748学級</span>	
高等学校	<b>新</b> 高等学校発達障害専門家緊急派遣事業費 3,000千円 ・発達障害のある生徒に関わって、対応が困難な場合や深刻な問題が発生した初期段階に専門家を派遣。生徒の理解と対応について助言等を行う。		

特別支援学校	障害の状態や発達段階に応じて、自立と社会参加に向けた一貫した専門的な教育を実施 <b>拡</b> センター的機能充実のための教員等の配置 <span style="float: right;">1人 2人</span>		
	<b>新</b> 平成20年度開校する特別支援学校 岐阜本巣特別支援学校 (岐阜市秋沢 児童生徒数 100名程度) 海津特別支援学校 (海津市平田町 児童生徒数 30名程度) 東濃特別支援学校可茂分教室(可児市東帷子 児童生徒数 12名程度) 恵那特別支援学校高等部 (恵那市 児童生徒数 5名程度)		